

人間社会研究域人文学系
(人文学類・臨床心理学担当)
公募要項

1. 職種及び募集人員：准教授（任期なし）又は講師（任期あり※） 1名

※ 講師の任期は原則5年（引続いた本学在職歴を有する者については、当該期間を通算して10年を超えない範囲内での任期となります。）ですが、任期中に審査を行い合格（再任）となればテニユアを付与します。

再任審査事項

- 1) 講義、実習、演習、研究指導等の教育活動
- 2) 論文発表、学会発表、研究資金獲得状況等の研究活動
- 3) 大学及び社会への貢献等

2. 所属：

- (1) 研究（教員）組織：人間社会研究域人文学系
- (2) 教育（学生）組織：人間社会学域人文学類及び大学院人間社会環境研究科

3. 専門分野：臨床心理学（保健医療分野）

※人間社会研究域では、「心理科学」研究グループを形成しており、採用後は当該研究グループに所属していただくことになります。

4. 担当科目および業務：

- (1) 学士課程専門教育：「心理演習」、「心理実習」その他公認心理師資格に関する講義（特に保健医療分野関連科目）、演習、実習
- (2) 大学院博士前期課程：「保健医療分野に関する理論と支援の展開」「心理実践実習」、その他公認心理師資格に関する講義、演習、実習
- (3) その他、学士課程の共通教育に関する講義・演習等

5. 応募資格：以下の条件を全て満たすことが必要です。

- (1) 公認心理師の資格取得後、公認心理師法に掲げる業務に5年以上従事した経験を有する者。又は大学（大学院及び短期大学を含む）において教授、准教授、講師、助教または非常勤講師、または専修学校の専門課程の専任教員として、心理分野の教育に関して3年以上の経験がある者。
- (2) 公認心理師の資格を有する者（なお、臨床心理士資格を有する場合には、さらに望ましい）。
- (3) 保健医療分野での心理臨床の経験および当該分野での個別心理的支援の実施経験を有すること。
- (4) 本学における公認心理師の養成教育に熱意をもって、積極的に取り組める者。
- (5) 国籍は問わない。ただし、日本語で授業、学生指導その他の業務ができること。
- (6) 採用後、金沢市又はその近郊に居住できること。

6. 応募締切日：令和7年6月20日（金）必着

7. 採用予定日：令和7年10月1日以降のできるだけ早い時期

8. 提出書類

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績一覧
- (3) 外部資金の獲得状況、社会貢献等
- (4) 教育実績

- (5) 心理臨床に係るこれまでの経験
- 1 心理臨床経験の一覧 5 領域（「福祉」「学校・教育〈大学付属の心理相談機関はここに含める〉」「保健・医療」「司法・犯罪」「労働・産業」のうちどの領域で、どのくらいの期間、どのような対象者に、どのような対人援助職としての実務を行ってきたかを具体的に記載すること。）
 - 2 代表的な心理臨床実績の概要（日本語 A4 判用紙 2 枚程度にケースレポート等の職務内容）
 - 3 大学院生や支援従事者等に対するスーパーヴィジョンの実施経験の一覧（どのような機関/分野で、どのくらいの期間、どのような対象者にスーパーヴィジョンを実施したかを具体的に記載すること）
- (6) 公認心理師養成に関する抱負（日本語 1000 字程度）
- (7) 主要業績 5 点とその要旨（それぞれについて日本語 1000 字程度）
- (8) 応募者の人物照会が可能な 1 名以上の連絡先一覧（氏名、所属、電話番号、e-mail アドレス）。
- (9) 公認心理師および臨床心理士の資格を有する場合は、それぞれの資格登録書（写）1 部
- (10) 公認心理師実習演習担当教員養成講習会を受講修了している場合は、それを示す書類（写）1 部。
なお、公認心理師実習演習担当養成講習会及び公認心理師実習指導者養成講習会が未受講の場合、本学着任後、速やかに受講していただきます。

※履歴書及び業績一覧はできるだけ本学指定の様式を使用願います。様式は以下のページからダウンロード可能です。

<https://hss.w3.kanazawa-u.ac.jp/information/koubo/>

9. 選考方法 書類選考：

書類選考の後、面接及び約 30 分の模擬授業（おおよそ半分を英語，半分を日本語）をお願いすることがあります。その際に要する旅費等は、国内外を問わず応募者のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

10. 応募書類の提出先

応募書類は JREC-IN Portal Web で受け付けます。書類を全て PDF 化し、1 つの ZIP ファイルにまとめて JREC-IN Portal から Web 応募にて提出してください。なお、単著書については、現物の別途郵送も可。

11. 問い合わせおよび単著書の送付先

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会研究域人文学系 岡田 努 宛
E-Mail:tokada@staff.kanazawa-u.ac.jp

※郵送された単著書は原則として返却いたしません。返却を希望される場合は、必要額の切手を貼付した返信用封筒（宅配便の場合は着払いの送り状）を同封願います。

12. その他：

給与については、国立大学法人金沢大学職員給与規程を適用します。国立大学法人金沢大学職員給与規程、就業規則等の詳細は、下記の URL をご参照ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

※金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでいます。

※金沢大学では、男女共同参画を積極的に推進しています。詳しくは下記の URL をご参照ください。

(<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>)

※人間社会研究域では男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また、人間社会研究域では、選考に際して研究業績及び資格に関わる評価が同等と見なされる場合には、女性を優先的に採用します。

※人間社会研究域では、女性研究者支援制度を構築し、女性研究者からの種々の相談に応じる体制を整備しています。